

◆環境について多面的に学ぶ ～個人で取り組める行動や習慣～

主 題 近畿大学は多様な学部・学科を持ち、社会貢献や次世代人材の育成に取り組んでおり、その一環として、SDGs 達成に向けた支援を行っています。産業理工学部では、学生や教職員の SDGs に対する認知度を向上させ、学習の機会を増やすことを念頭におき、2025 年度から学部で開講されるすべての科目と SDGs の関連性を公開する取り組みを進めています。

本講座では、「環境」について幅広く、それぞれの専門家である生物環境化学科（第 1 回）、経営ビジネス学科（第 2 回）、建築・デザイン学科（第 3 回）の教員が解説します。本学部の特長である文理融合の学びを是非ご体験ください。

講座番号 ③－8

時 間：午後 2 時～3 時 30 分

場 所：近畿大学東京センター会議室

回 数：3 回

受講料：900 円

回数	日程	講義内容	講師名
第 1 回	10/ 4 (土)	「腸内環境から考える“未来の健康づくり”」	北野 隆司
第 2 回	10/18 (土)	「カーボンニュートラルに向けた家庭部門の役割と限界」	高敷 広隆
第 3 回	11/ 1 (土)	「環境に配慮したたてもものづくり・まちづくり」	依田 浩敏

講師紹介

北野 隆司 (きたの りゅうじ)

近畿大学産業理工学部生物環境化学科准教授／京都大学農学部卒業、博士（農学）。専門分野は栄養代謝学。生理活性を示す有効な食品成分の探索や、腸内細菌由来代謝産物を介したエネルギー代謝恒常性の制御機構と、その破綻メカニズムに関する研究を行っています。本講義では「食と腸内環境の科学」をテーマに、腸内細菌と食事の相互作用を通じた健康維持の仕組みや、機能性食品の活用による生活習慣病予防のポイントを紹介します。

高敷 広隆 (たかやぶ ひろたか)

近畿大学産業理工学部経営ビジネス学科講師／九州大学経済学部卒業、博士（経済学）。専門分野は環境経済学。様々な環境問題（気候変動、エネルギー、大気汚染、廃棄物等）について、国・自治体・産業・企業単位のデータを用いた研究を行っています。本講義では、国際的に掲げられている目標である 2050 年カーボンニュートラルに対する取り組みと、私たち家庭部門にできること・その限界について紹介します。

依田 浩敏 (よだ ひろとし)

近畿大学産業理工学部学部長、建築・デザイン学科教授／早稲田大学理工学部卒業、工学博士、一級建築士、うちエコ診断士、環境省認定環境カウンセラー（市民部門）。専門分野は建築都市環境工学。現状の環境を改善するために「環境にやさしい」「人にやさしい」建物づくりや街づくりを進めています。本講義では、脱炭素社会を構築するための建物づくりや街づくりについて、事例を交えて紹介します。

会場図



中央区八重洲 1-8-16
新槇町ビル 13 階 ☎ 3274-1105